

第6回 大阪大学神経難病フォーラム

日時

平成29年8月19日(土) 13:00~16:30

場所

银杏会館3階 阪急・三和ホール

神経難病と脳卒中のクロストーク

神経内科・脳卒中科 佐々木 勉

PLA2G6が関与する亜急性期脊髄損傷増悪機構の検討

脳神経外科 大西 諭一郎

軸索側枝形成を担うリガンド-受容体シグナルの役割について

神経機能形態学 猪口 徳一

B-1a細胞によるオリゴデンドロサイトの発達機構

分子神経科学 田辺 章悟

miRNAを標的にした神経変性疾患の治療戦略

神経遺伝子学 宮崎 雄

エクソソームを介した生体恒常性維持と神経変性疾患

神経難病治療学 武内 敏秀

恐怖記憶の消去と記憶痕跡

分子行動神経科学 松尾 直毅

音声言語刺激を用いた脳内時間地図の検討—楔前部の役割

脳生理学 唐 璿(タンロン)

アミロイドβの脳領域分布に着目したアルツハイマー病研究

国立長寿医療研究センター兼加齢神経医学講座 篠原 充

アルツハイマー病Aβ42はどのようにして作られるか

—膜内蛋白分解の仕組み

精神医学講座 大河内 正康

脳内伝播を標的としたタウ抗体療法の最適エピトープの選定

臨床遺伝子治療学 武田 朱公

運動による抗うつ効果に着目した新たなうつ病治療薬を目指す研究

神経細胞生物学 近藤 誠

お問い合わせ

脳生理学 北澤 茂

kitazawa@fbs.osaka-u.ac.jp

TEL 06-6879-4431 内線4431